

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	老人保健施設運営事業(老人保健施設職員8名の人件費)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐久穂町		
交付金事業実施場所		長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町352番地2(佐久穂町老人保健施設さやか)		
交付金事業の概要		老人保健施設介護員8名分の人件費基本給3か月分		
総事業費	7,698,900	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>「佐久穂町老人保健施設さやか」は、医療と介護の両面の機能を持つ施設で、個々の有する能力や心身の状況等に応じ、通所リハビリ・施設介護・居宅介護のサービス提供を行っています。介護が必要になった場合でも住み慣れた町で安心して暮らしていけるよう、病院と在宅との生活をつなぐ中間施設として重要な役割を担っています。</p> <p>平成26年6月には、町内に特別養護老人ホームが入所70名、短期10名で開所され、また平成27年4月の介護報酬のマイナス改定もあり、施設介護に係るサービス収入は減少傾向にあります。また、平成26年4月には、併設している町立千曲病院の介護療養病床の廃止もあり、今後は施設介護から在宅中心サービスへ転換が求められています。平成21年度には、居宅介護サービスの充実を目的に訪問リハビリテーションのサービス提供の許可を受けておりますが、理学療法士の人員不足により、現在この取り組みは強化できていません。</p> <p>本交付金を活用することで、今後も介護需要の動向を踏まえて、高齢者福祉を充実させる取り組みを継続し、住民の福祉の向上を図ることが目標となります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>成果目標を達成するためには、引き続き経験豊富な介護職員を確保したうえで、行政・地域包括支援センターとの連携を強化することで、新規利用者数の増加を目指し、経営の健全化を目指します。あわせて、本交付金による取り組みを広くPRすることで、新たな担い手の確保・育成を行い、将来にわたる安定したサービスの提供を目指します。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用することで、利用者へのきめ細かなサービスの提供につながり、平成28年度の利用者数は対前年度比約200名の増となっています。利用者数の増加が必ずしも利用料収入の増にはつながらないのが現状ですが、町の高齢者サービス全体の中で、本施設の役割は非常に高く、併せて本交付金が継続して果たす役割は非常に高くなっています。</p> <p>理学療法士の増員については、募集したものの、応募がなく改善されていない状況です。引き続き専門職員の確保に力を入れていきます。</p> <p>今後OJT研修の機会をとらえて当該事業は国の電源立地地域対策交付金を財源として処遇改善を実施している旨を老人保健施設職員に周知・徹底することで、意欲の向上を図ります。また、広報等により老人福祉施設の取り組みが地域に定着することで、引き続き地域住民の理解促進を図っていく予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	老人保健施設職員8名の人件費	雇用	-	7,698,900
		計		7,698,900
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年	無	